

ほけんだより

白鳥西小学校 保健室 令和3年4月7日発行 第1号



ご入学・ご進級おめでとうございます



7名のかわいい1年生を迎え、新しい1年がスタートしました。新しい環境での生活に、わくわく・ドキドキしている人もたくさんいるかと思います。

「ほけんだより」では、みんなが笑顔で元気に成長できるよう、健康に関する情報などを伝えていきたいと思っています。保護者の皆様とお子さまと一緒に読んでくださいね。



1年間を健康に過ごせるように、4月から6月にかけて健康診断を行います。日程は次のとおりです。健康診断は、毎年ぐんぐん成長するみなさんの身体の様子を知る大切なものです。検査を適切に行えるよう、提出物や服装の準備などのご協力をお願いします。



4月のスケジュールはこちら♪

| 検査項目 | 日 時 | 対象学年 | 気をつけること |
|------|--------|--------------|---------------------------------------|
| 発育測定 | 8日(木) | 全学年 | 半そで、半ズボンの体操服で行います。髪は低い位置で結うようにしてください。 |
| 視力検査 | 9日(金) | 全学年 | メガネがある人は、必ずもってきてください。 |
| 聴力検査 | 13日(火) | 1, 2, 3, 5年生 | 髪が耳にかかる時は、髪を結ってきましょう。 |

*結果は、その都度お知らせいたしますが、治療の必要なお子さまは、早めに病院へ受診するようにしてください。

毎年、新学期に行われる健康診断は、からだがどのくらい成長しているかを調べるほかに、病気がかかっているかなどを調べます。骨や筋肉、内臓などが、年々発達していく小学生は、将来の健康をつくる時期なので、きちんと調べることが大切です。健康診断を受けるときは、担任の先生の注意をよく聞き、マナーを守りましょう。



今年度、保健室を担当します高橋秀美です。みなさんが心も体も元気に過ごせるよう、保健室からサポートしたいと思っています。健康のことで、心配なこと相談したいことなどがありましたら、どうぞお声をかけてくださいね！

4月の保健目標 自分のからだをよく知ろう

さわやか週間の取り組み

本校では、「さわやか週間」という取り組みを行っています。毎月一週間、学年ごとにハンカチ調べを行い、ハンカチを身につける習慣づくりを促すものです。この期間にハンカチ忘れが0人だった学年には、「さわやか賞」、ハンカチ忘れが1人のみだった学年には「努力賞」を授与しています。毎月の結果をほけんだよりにてお知らせしていきたいと思っています。

【4月のさわやか週間】 4月12日(月)～4月16日(金)

校医の先生方をご紹介します

みんなが健康で元気に過ごせるよう、1年間お世話になる先生方です。

学校医 滝本 浩俊 先生
(たきもとクリニック)
0291-39-5550

学校歯科医 柳沢 秀樹 先生
(柳沢歯科医院)
0291-33-2454

※今年度より柳沢先生に変わりました！

学校薬剤師 野口千善 先生
(フダ調剤薬局)
0291-34-5113

保護者の皆様へ

感染症予防のため、学校生活において以下2点のご協力をお願いいたします。

①マスクの着用
汚れや紛失がある為、予備をランドセルに入れてください。

②毎朝の健康観察
アプリ「リーバー」かカードにて体温と健康状態のチェックをお願いします。

学校においても、3密にならないような配慮、共用部分の定期消毒といった対応を続けてまいります。

裏面もあります

保護者のみなさまへ

かわいい1年生を迎え、白鳥西小学校の新年度がスタートしました。子どもたち一人一人を大切に、ご家庭のご協力をいただきながら、子どもたちの元気な毎日を見守っていきたいと思います。1年間よろしく願いいたします。



【欠席するときについて】

- 電話連絡、連絡帳、リーバーなどで**8時15分までに**学校に必ずお知らせください。体調不良の場合、症状などもお知らせください。
- 医療機関に受診した結果、感染性のある病気と診断された場合は、その旨を速やかにお知らせください。

【健康診断について】

- 保健関係書類の提出について
4月から6月にかけて健康診断が行われます。提出物などいろいろとお願いすることがあります。期日については、文書でお知らせしていきますので、ご協力をお願いいたします。
- 健康診断の結果について
 - ・健康診断の結果で気になることや病気の疑いがある場合は、文書でお知らせをします。
 - ・保護者の方がすでに把握している疾患（アレルギー性の疾患や扁桃腺肥大など）についてもお知らせをさせていただきます。この機会に、お子さまの現在の健康状態をご確認ください。
 - ・視力、聴力検査など学校で行う測定は、短時間で測定する判別検査のため、専門医の検査結果と異なる場合もありますのでご了承ください。
 - ・医療機関を受診した際は、指導された結果を「受診報告書」にて、お知らせください。定期的に通院している場合は、その旨を「受診報告書」等にてお知らせください。
- 検査や検診の結果、特に異常が認められなかった児童につきましては、発育測定・視力検査・歯科検診の結果等を除き、検査結果をお知らせしませんのでご了承ください。

【日本スポーツ振興センターについて】

- 学校管理下でけがをして病院を受診した場合、スポーツ振興センターから給付金が支給されます。ただし、全治療費が5,000円未満の場合（窓口での自己負担額が1,500円未満）は給付の対象になりません。給付金掛金の保護者負担額は例年460円です。後日、文書にてお知らせします。

【4月の健康管理について】

- 新しい環境に慣れるまでは、子どもたちも緊張し、疲れやすくなっています。いつも以上にお子さまの様子に目を配っていただけますようお願いいたします。何かご心配な点などがありましたらいつでもお知らせください。

【出席停止について】

- 次のような感染のおそれのある病気にかかった場合は、「学校保健安全法」に基づき出席停止となります。出席停止とは、感染症が学校で蔓延するのを防ぐために欠席しなければならないことです。

学校感染症と出席停止の基準

| 分類 | 病名 | 出席停止の基準 |
|-----|------------------|---|
| 第1種 | (※) | 治癒するまで |
| | インフルエンザ | 発症後5日、かつ、解熱後2日(幼児3日)が経過するまで |
| | 百日咳 | 特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで |
| | 麻疹(はしか) | 解熱した後3日を経過するまで |
| | 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | 耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで |
| | 風しん | 発疹が消失するまで |
| | 水痘(みずぼうそう) | すべての発疹が痂皮化するまで |
| 第2種 | 咽頭結膜熱 | 主要症状が消失した後2日を経過するまで |
| | 結核 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 髄膜炎菌性髄膜炎 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | コレラ | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 細菌性赤痢 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 腸管出血性大腸菌感染症 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 腸チフス | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | パラチフス | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 流行性角結膜炎 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| | 急性出血性結膜炎 | 症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで |
| 第3種 | 溶連菌感染症 | 適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登校可能 |
| | ウイルス性肝炎 | A型・E型:肝機能正常化後登校可能 B型・C型:出席停止不要 |
| | 手足口病 | 発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可 |
| | 伝染性紅斑 | 発疹(リンゴ病)のみで全身状態が良ければ登校可能 |
| | ヘルパンギーナ | 発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可 |
| | マイコプラズマ感染症 | 急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能 |
| | 感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症) | 下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能 |
| | アタマジラミ | 出席可能(タオル、櫛、ブラシの共用は避ける) |
| | 伝染性軟腫(水いぼ) | 出席可能(多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける) |
| | 伝染性膿痂疹(とびひ) | 出席可能(プール、入浴は避ける) |

※第1種学校感染症:エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS)、急性灰白髄炎(ポリオ)、鳥インフルエンザ(H5N1)など

